

## 職業分類の改定案作成の進め方について（案）

「日本標準職業分類」（平成 21 年 12 月設定）の令和 8 年度末までの改定に向け、職業分類改定研究会では、令和 7 年度においては職業分類第 6 回改定の基本方針に沿って改定案作成に向けた検討を開始予定。

具体的には、次のとおり進めることとしてはどうか。

### 1 改定案作成に向けた意見照会（統計審査官室）

- ・各府省等への分類項目の新設や廃止を希望する職業についての意見照会

※令和 6 年 2 月の意見照会で提案いただいていない職業も可

- ・意見照会において、提供いただきたい情報について

- ①職業の名称、②職業の概要（説明）、③就業者数、④職業で行われていること  
⑤資格等、⑥他の職業分類等における取扱い など

### 2 職業分類改定研究会における検討

#### （1）検討の順番

分類項目は課業の類似性、就業者数により、社会的にどの程度一つの職業として確立しているかを考慮して定めることとしていることから、その検討は小分類項目から行うこととしたい。

中分類項目及び大分類項目については、小分類項目の新規立項等の検討後に検討することとしたい。

#### （2）検討の進め方

改定案の作成は大きく 2 段階で検討作業してはどうか。

- ・第 1 段階：小分類項目の新規立項、廃止
- ・第 2 段階：小分類項目の説明、中・大分類項目の構成

令和7年度職業分類改定研究会実施計画（案）

回	開催予定月	検討事項等	具体的な内容
12	令和7年4月	○見直しの方向性を踏まえた具体的な検討 ・大分類C事務従事者（一般事務従事者）（仮） ○小分類項目の新規立項、廃止の検討 ・交通誘導員（仮）	・見直しの方向性に沿った一般事務従事者の検討状況の報告 ・見直しの方向性で具体的に示された職業について先行して検討
13	令和7年5月	○小分類項目の新規立項、廃止の検討	・現行の大分類ごとに新規立項を希望する職業について検討 ・原則、新規立項を希望する各府省等からの説明に基づき検討
14	令和7年6月		
15	令和7年7月		
16	令和7年9月		
17	令和7年10月	○個別分類項目の検討	・事務局が作成した改定素案に基づき検討 ・説明及び内容例示等も併せて検討 ・分類項目の設定を踏まえ一般原則を必要に応じて見直し
18	令和7年11月	○中・大分類項目の構成の検討	
19	令和7年12月	○一般原則の見直し	
20	令和8年2月		
21	令和8年3月	諮問案（改定案）の決定	

（注）上記の実施計画については、検討の進捗状況等により変更される可能性がある。